自己資本の構成に関する開示事項 2019年6月末

【单体】 (百万円、%)

【単体】			(百万円、%)
項目		2019年6月末	2019年3月末
コア資本に係る基礎項目 (1)			
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額		409,446	401,540
うち、資本金及び資本剰余金の額		85,313	85,313
うち、利益剰余金の額		325,142	320,376
うち、自己株式の額(△)		1,009	1,020
うち、社外流出予定額(△)		-	3,12
うち、上記以外に該当するものの額		-	-
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額		176	17
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		33	3
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額		33	3
うち、適格引当金コア資本算入額		-	-
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		15,000	15,00
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額の			
うち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額の		0.01=	0.01
うち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		9,315	9,31
コア資本に係る基礎項目の額	(イ)	433,972	426,06
コア資本に係る調整項目 (2)			
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額		6,435	6,50
うち、のれんに係るものの額		-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額		6,435	6,50
操延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額		-	-
適格引当金不足額		7,031	7,21
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額		-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額		-	-
前払年金費用の額		33,771	32,80
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額		12	1
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額		-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額		-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額		-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額		-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額		=	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額		=	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額		=	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額		-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額		-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額		=	-
コア資本に係る調整項目の額	(口)	47,251	46,53
自己資本			
自己資本の額 ((イ) - (ロ))	(ハ)	386,720	379,53
リスク・アセット等 (3)			
信用リスク・アセットの額の合計額		3,368,065	3,323,232
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額		5,335	5,33
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー		=	-
うち、上記以外に該当するものの額		5,335	5,33
マーケット・リスク相当額の合計額をハパーセントで除して得た額		=	=
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額		176,406	176,40
信用リスク・アセット調整額		14,150	17,76
オペレーショナル・リスク相当額調整額		-	-
リスク・アセット等の額の合計額	(=)	3,558,621	3,517,40
自己資本比率	` /	5,550,021	5,511,100
自己資本比率((ハ)/(ニ))		10.87	10.79
BUANTATIV // V //		10.01	10.73

【連結】 (百万円、%)

			(百万円、%
項目		2019年6月末	2019年3月末
コア資本に係る基礎項目 (1)			
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額		417,445	410,65
うち、資本金及び資本剰余金の額		85,314	85,31
うち、利益剰余金の額		333,153	329,50
うち、自己株式の額(△)		1,022	1,04
うち、社外流出予定額(△)		-	3,12
うち、上記以外に該当するものの額		-	-
1 コア資本に算入されるその他の包括利益累計額		11,951	12,12
うち、為替換算調整勘定		-	-
うち、退職給付に係るものの額		11,951	12,12
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額		176	17
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額		-	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		33	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額		33	
うち、適格引当金コア資本算入額		-	-
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		-	_
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		15,000	15,00
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額の		15,000	15,00
うち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額の	-		
うち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		9,315	9,31
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	53	
チス配体王行力の7つ5、柱週旬世により47 資本に赤る霊姫-現日の一般に含まれる一般 コア資本に係る基礎項目の額	(1)		
コア資本に係る調整項目 (2)	(4)	453,976	447,35
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額		6,501	6.57
		- 0,501	6,57
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額			
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額		6,501	6,57
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額		6 510	0.05
適格引当金不足額		6,516	6,67
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額			
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額		-	-
退職給付に係る資産の額		45,722	44,92
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額		12	
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額		-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額		-	
特定項目に係る十パーセント基準超過額		-	
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額		-	
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額		-	
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額		-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額		-	
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額		-	
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額		-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額		-	
コア資本に係る調整項目の額	(口)	58,759	58,19
自己資本			
自己資本の額 ((イ) - (ロ))	(ハ)	395,216	389,15
リスク・アセット等 (3)			
信用リスク・アセットの額の合計額		3,355,285	3,311,11
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額		5,335	5,33
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー		-	
うち、上記以外に該当するものの額		5,335	5,33
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額		-	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額をハパーセントで除して得た額		188,140	188,14
信用リスク・アセット調整額		29,102	34,32
オペレーショナル・リスク相当額調整額		-	-
リスク・アセット等の額の合計額	(二)	3,572,529	3,533,58
連結自己資本比率			